



生活者との新しい価値創造をめざし、活動を

一般社団法人日本ヒーブ協議会

代表理事

中村 尚美氏

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。旧年中は格別なるご厚誼を賜り、厚く御礼申し上げます。

当協議会では、昨年も最新の知見を毎月の講演会で得ると共に、会員それぞれが自身の業務に合わせて、聴くスキル、話すスキルの強化や、社会課題を生活者と共に解決を図っている先進企業を訪問し、話を聴き、研究するなど、デザイン型共創社会をめざすための活動を行って参りました。

社会や環境に配慮しつつ、生活者への新たな価値の提供を持続的に行うためには、今までの企業からの一方的な商品・サービスの提供ではなく、生活者と企業とが対話し、共創して商品・サービスを生みだしていくことが不可欠です。

当協議会では、会員が自らの組織やコミュニケーションの中で、意見を交わし合い、新たな価値形成を図れるための活動をたゆまず続けております。

日本ヒーブ協議会は、二〇二四年も生活者と企業経営の双方の視点を合わせ持つヒーブ視点で社会を捉え、各企業のビジネス活動の中で生活者との新しい価値創造をめざし、活動を続けて参ります。本年もどうぞよろしくお願いたします。

